

個別活動 モンテッソーリ活動

大 好 き お 仕 事

ニドのモンテッソーリ活動



楽器（クラッカー）

手や足を動かして生懸命楽器に手を伸ばして動かそうとする姿があります。
手が届くと右手や左手にクラッカーを持ちかえながら音を鳴らし楽器の音を楽しむ姿があります。



ペグボックス：1才～

木の箱に穴が6個開いており、ペグを持ってその穴の中に入れて出したりすることを楽しむ姿が見られます。
手の動かし方を調整し、目と手の協応を促します。

I Cのモンテッソーリ活動



パズル

様々な形のピースのパズルから、形が同じで大きさ変化するものなど、形と輪郭の認識を発達させるお仕事です。目と手の協応を促します。



窓を拭く

スプレーで拭きかけた水を、水切りを使って拭き取ります。上から下へ全身を使って行い、知性・意思・動きの統合をもたらします。

プライマリーのモンテッソーリ活動

今回紹介するのは、感覚のお仕事のひとつである桃色の塔のお仕事です。このお仕事は、プライマリーさんになって最初に出会うお仕事の一つでもあります。生活や沢山の経験をしていく中で親指、人差し指、中指の3本の指を使う事はとても大切なことです。この3本の指を沢山使う練習をしていく事で微細的な活動も行えるようになってきます。(鉛筆をもつ、箸を持つ…)感覚のお仕事ではこの3本の指を使う活動が沢山あります。桃色の塔のお仕事では、大から徐々に小さくなる形を積んでいく事で物の漸次性にも触れる経験になります。様々な大きさの形に沢山触れることで大小の概念を感覚的に養っていきます。徐々に小さくなる立方体を慎重に積んでいく事が指先の練習にも繋がってきます。大きさを比較して積んだり、落ちないように慎重に真剣な表情で取り組んでいます。お仕事を通して集中して何かに取り組む大切な経験もしていますね。大きい立方体から順に積むことは、初めてのお子さんにとってはとても難しい事です。最初はバラバラの順番に積んでしまっても、繰り返し行うことで自分で見て、触れて違いに気付く、自己訂正していきます。お仕事を通して、色々な大きさに触れ、自然と大小の概念を知っていく子どもたち♪「この葉っぱ大きいね!」「この石小さいね!」など普段何気なく、発している子どもたちの言葉には沢山の発見や気付きが隠れています♪子どもたちの、一つ一つの言葉を大切にしながら保育していきたいと思います♪

桃色の塔 (感覚)

